



【GM-18】

** 2017年5月(第7版)(新記載要領に基づく改訂)
* 2014年3月(第6版)

医療機器承認番号: 22000BZX01584000

機械器具 5 麻酔器並びに麻酔器用呼吸嚢及びガス吸収かん
管理医療機器 単回使用麻酔用呼吸回路 (JMDNコード: 37704000)

インスピロン ジャクソンリース麻酔回路

再使用禁止

【警告】

** <使用方法>

使用前に本品の接続に誤りがないか、使用前及び使用中に各接続部が気密かつ確実であり、漏れや閉塞がないことを確認すること。[適切な酸素投与を行えないおそれがある。]

【禁忌・禁止】

<使用方法>

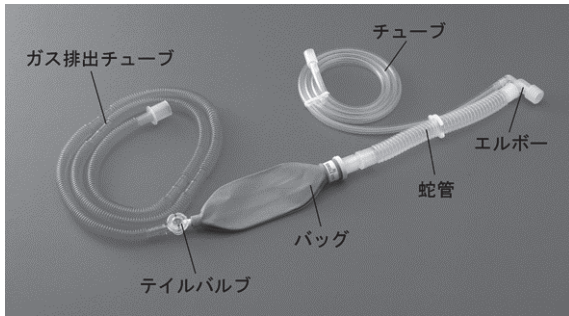
1. 再使用禁止。
2. 可燃性の麻酔ガスの存在下では使用しないこと。[火災発生のおそれがある。]

** 3. 火気のある場所で本装置を使用しないこと。[酸素を使用するため、火災の可能性のある。]

【形状・構造及び原理等】

<形状>

本品は未滅菌品です。



<組成>

チューブ: ポリ塩化ビニル樹脂 (フタル酸ジイソノニル)

<作動・動作原理>

麻酔器と気管内チューブなどの麻酔用器具とを接続・仲介することで、患者に麻酔ガス等を供給する。

【使用目的又は効果】

** <使用目的>

単回使用麻酔用呼吸回路の定義から逸脱しない使用目的、効能又は効果

【使用方法等】

<使用方法>

1. 全てのコネクターを麻酔器、又は人工呼吸器に接続し、確実に接続されているかを確認する。
 2. 麻酔器、又は人工呼吸器の電源、ガス源を接続する。
 3. 二酸化炭素の再吸入を避けるために、ガス流量を患者の分時換気量の2~3倍に設定する。
- ** 4. 使用前に酸素を流した状態でテイルバルブを閉鎖し、且つエルポーアダプターの呼吸器口を塞ぎ、バッグが膨らむことを確認する。
- ** 5. テイルバルブを開放し、患者に接続する。

6. 患者の呼吸音を確認し、胸郭の動き、回路内圧モニターの値を観察し、必要があれば人工呼吸器の設定を調整する。
7. 人工呼吸開始後、できるだけ早い時期に血液ガス分析を行い、換気状態を確認する。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 使用中にバッグに折れ、捻れがないか確認すること[適切な換気が行えないおそれがある。]
- ** 2. 使用中、テイルバルブを閉鎖しないこと。[気道内圧が上がり、気道損傷を起こすおそれがある。]

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- ** (1) 本品を滅菌しないこと。[本品の変形、破損、有毒ガス残存のおそれがある。]
- ** (2) フェノールやエーテルなどの有機溶媒やホルマリン系消毒剤は使用しないこと。[本品の変形、破損、有毒ガス残存のおそれがある。]

【保管方法及び有効期間等】

** 1. 保管上の注意

水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所を避けて室温で保管すること。

* <有効期間>

本品のラベルの使用期限を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

日本メディカルネクスト株式会社

**電話番号: 06-6222-6606

製造元

ゲイルメッド社(台湾)

GaleMed Corporation